

1 国語に関する調査

【特長】

- 目的や場面に応じて質問する内容を検討することができるかどうかをみる問題についてよくできている。文章の内容や特徴、自分の考えについて検討する授業を行った成果と考えられる。
- 自分の意見に説得力を持たせるために、根拠を明確にして表現することの指導を行ったことにより、根拠を明確にして自分の考えが伝わりやすい文章を書く力が身についている。

【課題】

- 文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることに課題がある。互いの意見を発表し合うなどの活動を通して、多様な考えに触れる機会を多く設ける必要がある。
- 古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることに課題がある。多くの作品に触れ、古典に親しむ機会を設けることが必要である。

2 数学に関する調査

【特長】

- 累積度数の意味を理解している生徒が多く、度数分布表などを用いてデータを処理する力が身についている。
- 数に関する問題場面における考察の対象を明確に捉える問題について、具体的な計算処理を行うことができている。

【課題】

- 空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることについての理解に課題がある。
- 問題解決の過程で目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。ある事柄が成り立つ理由に対して、その根拠を数学的に表現する活動を増やしていきたい。

3 英語に関する調査

【特長】

- 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができている。
- 社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができている。ペアやグループで、尋ね合ったり伝え合ったりする学習場面を設定した成果と考えられる。

【課題】

- 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させることに課題がある。未来表現の肯定文など基礎基本の内容において反復学習を多く取り入れる必要がある。
- 日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことに課題がある。テーマについて事実や考えを整理し、語や文法事項等を理解して文章を書くことができるように指導を充実させる必要がある。

4 生徒質問紙の結果より

【特長】

- 「人が困っているときは進んで助けていますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問に肯定的な回答をした生徒が多い。
- 「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う」と答えた生徒が多い。また、「1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と答えた生徒が多い。

【課題】

- 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人に相談できずにいる生徒がいる。生徒自身の自己肯定感を高められるよう、教育相談体制の一層の充実を図りたい。
- 自分で計画を立て、家庭学習に取り組む生徒が少ない。また、毎日同じくらいの時間に就寝していない生徒がいる。授業での学習内容の定着に向け、規則正しい生活習慣を身につけるとともに、計画的に家庭学習に取り組む姿勢を育みたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 学校教育活動の中で、生徒一人一人の頑張り、良い面を積極的に評価し、生徒に伝えることで、生徒自身が自分の「強み」を自覚して、自分を肯定的に捉えられるように教師と生徒の信頼関係を一層深められるよう努める。
- 生徒が社会性を身につけるため、地域の活動等に参加する機会を積極的に提供したり、学校において地域の人たちとともに取り組める場を設定したりすることで、多くの人と触れ合い、様々な経験をする中で思いやりの心や達成感、自己有用感を持てるよう努める。
- 「ICT機器を活用することは、勉強の役に立つ」と考えている生徒が多いことから、様々な学習活動の中での効果的なICT機器の活用を推進する。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 学習内容を理解し、定着をさせるには、家庭でも毎日授業の復習に取り組む等、自分で計画を立てて学習に取り組むことが大切です。ご家庭でもお声掛けをお願いします。
- 「人の役に立つ人間になりたい」「人が困っているときは、進んで助ける」と回答した生徒が多いことから、引き続き生徒の自己肯定感や主体性が育まれるよう是非、ご家庭で子どもたちを温かく見守り、認め、褒めていただければと思います。
- 地域の一員として活動に取り組む中で子どもたちが成長できるよう、地域でも子どもたちを支え励ましていただきますようお願いします。